

市川市勤労福祉センター運営委員会 会議録

令和6年11月13日(水) 15:00~16:00

勤労福祉センター3階第2会議室

<p>開会宣言 事務局(河村) (雇用労政グループ主幹)</p>	<p>本日の進行ですが、昨年度の委員長及び副委員長が任期満了で改選となっておりますので、新委員長の選任までは、事務局の方で進行を務めさせていただきますと思いますが、ご異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>ありがとうございます。何卒よろしくお願いいたします。</p> <p>ただいまより、令和6年度 市川市 勤労福祉センター運営委員会を開催いたします。</p> <p>本日は、7名の委員全員が出席されております。</p> <p>「市川市勤労福祉センターの設置及び管理に関する条例施行規則第9条第2項」の規定により、委員の半数以上が出席しておりますので、本会議は成立しております。</p> <p>また、会議は公開することが原則とされており、本日の議題はいずれも非公開情報に該当する事項がないことから、公開といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>ご異議がないようですので、会議は公開といたします。</p> <p>傍聴人の方はいらっしゃいますか。</p>
<p>事務局(横地)</p>	<p>傍聴希望の方はいらっしゃいません。</p>
<p>事務局(河村)</p>	<p>傍聴人の方がいらっしゃらないとのことでした。</p> <p>それでは、会議次第の 議題1「委員長及び副委員長の互選について」に基づき、委員長を選出いたします。</p> <p>委員長の選出については「市川市勤労福祉センターの設置及び管理に関する条例第17条第1項」の規定では、委員長及び副委員長各1人を</p>

	<p>置き、委員のうちから互選することになっております。</p> <p>委員の皆様からの立候補又は推薦について、ご意見をお願いいたします。いかがでしょうか。</p>
黒田委員	<p>はい、私は南雲委員を委員長に推薦いたしたいと思います。</p>
事務局（河村）	<p>他にいらっしゃいますか。</p> <p>いらっしゃらないようですので、ただいま、ご推薦がありましたように委員長を南雲委員にお願いすることで、ご異議ございませんか。</p> <p>（異議なし）</p>
事務局（河村）	<p>南雲委員を委員長に推薦することについて、ただいま異議なしとの声を賜りましたが、南雲委員、お引き受けいただけますでしょうか。</p>
南雲委員	<p>ご推薦を賜りましたので、謹んでお引き受けいたします。</p>
事務局（河村）	<p>ありがとうございます。</p> <p>ここで、南雲委員には委員長の席にお移りいただきたいと思います。</p> <p>（南雲委員が委員長席に移動）</p> <p>それでは、南雲委員長から、一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
南雲委員長	<p>【挨拶】</p>
事務局（河村）	<p>ありがとうございました。委員長が決まりましたので、ここからは委員長に議事の進行をお願いしたいと思います。</p>
南雲委員長	<p>ここからの進行を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、副委員長の選出に移ります。</p> <p>委員の皆様からの立候補又は推薦がございましたらお願いいたします。</p>

	(立候補、推薦なし)
南雲委員長	<p>それでは、皆さまのご承認をいただければ、昨年度副委員長を務められた黒田委員に引き続きお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
	(異議なし)
南雲委員長	<p>黒田委員を副委員長に推薦することについて、ただいま異議なしとの声を賜りましたが、お引き受けいただけますでしょうか。</p>
黒田委員	<p>はい。ただいま推薦を賜りましたので謹んで務めさせていただきます。</p>
南雲委員長	<p>ありがとうございます。それでは、黒田委員には副委員長の席にお移りいただきたいと思います。</p> <p>(黒田委員が副委員長席に移動)</p> <p>黒田副委員長から、一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
黒田副委員長	<p>【挨拶】</p>
南雲委員長	<p>それでは、会議次第に基づきまして、議題2「令和5年度利用状況について」及び議題3「令和6年度当初予算について」、一括して事務局より報告をお願いいたします。</p>
	【説明】
事務局（河村）	<p>(資料に基づき、勤労福祉センター利用状況・当初予算について説明。)</p>
中央こども館 (守屋館長)	<p>(資料に基づき、南八幡こども館の利用状況について説明。)</p>

<p>地域共生課 (宮本課長)</p>	<p>(資料に基づき、いきいきセンターの利用状況について説明。)</p>
<p>南雲委員長</p>	<p>はい、ありがとうございます。 ただ今、事務局より議題2及び3についての報告がございましたが、何かご意見、ご質問等のある方はお願いいたします。</p>
<p>浅野委員</p>	<p>はい、では2点伺います。 まず1点目は、4頁の令和5年度勤労福祉センター部屋別利用状況について、勤労青少年ホーム2階の茶室、講習室、調理室の稼働率が約10%となっておりますが、コロナ以前もそのような状況だったのか、また、減少した理由はあるのか、今後の方向性について伺います。 次に2点目は、17頁の浴場利用者数について、本館・分館の老人ホームで休止しているとのことで、昨年もお聞きしましたが、今後の浴場利用について今の時点で方向性が決まっているのか、進捗状況を教えてください。</p>
<p>商工業振興課 (今井課長)</p>	<p>1点目の勤労福祉センターの茶室、講習室、調理室について商工業振興課長よりお答えいたします。 コロナ禍以前の平成30年度の茶室の利用は15.7%、講習室は21.6%、調理室は7.4%です。令和元年度において茶室は19.6%、講習室は19.9%、調理室は10.5%となっております。 コロナ禍以前では今より倍くらい利用されておりました。 コロナ禍を受けて調理をしてその場で食べるような会食が減ったことや、給湯設備を修繕していたことなどで利用が減ったと認識しております。 茶室、講習室についてですが、畳の部屋であるためあまり利用されていないと考えております。 今後につきましては、畳など老朽化しておりますので、予算がつきましたら、もっと利用しやすいように改修したいと考えております。 以上でございます。</p>

<p>地域共生課 (宮本課長)</p>	<p>地域共生課長です。2点目の浴場事業の今後についてご説明いたします。</p> <p>令和元年度の後半からコロナ禍がきっかけで利用を休止している状況であります。利用再開するにあたって、本館・分館は老朽化しているため、施設修繕料として、本館は約400万円、分館で700万円必要になります。また、ランニングコストの光熱水費としてどちらの施設も100万円ほどかかる予定でございます。</p> <p>これだけ費用がかかりますが、休止前の令和元年度の利用人数は、年間で(実人数)28名にとどまっており、非常に限られた利用者にしかな恵がないということから、今後は再開をせずに廃止の方向で考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>浅野委員</p>	<p>はい、1点目の茶室、講習室、調理室について分かりました。</p> <p>コロナ前の時は稼働率がまだ良く徐々に減ってきているのは、時代もあるかと考えられると思います。</p> <p>公民館でも畳の部屋や調理室の使用が少ない状況ではありますが、せっかく部屋があるので、ただ改修してそのまま使用するというよりも、別の方法で使用するという方向性も踏まえて考えていただきたいと思います。</p> <p>2点目の浴場の利用の件について、お風呂の市の状況として、私はもう活用しなくて良いのかなと思います。</p> <p>ただ、これも先ほどの部屋と同じように、せっかくあるのに何も活用しないでそのままにしておくのももったいないと思います。</p> <p>改修に費用がかかるとは思いますが、そのまま故障のままです、廃止しますというのは、去年も同じでしたけど、今回もそういう形でまた来年も同じ回答というのは良くないと思いますので、きちんと方向性を決められた方が良く私は思います。</p> <p>この2点で意見をかねて終わらせていただきます。ありがとうございます。</p>
<p>南雲委員長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>

<p>田中委員</p>	<p>はい、先程説明を聞いて、この地域のすぐそばに住んでおりますが、こちらにお風呂があり、皆さんが入れることを初めて聞きました。</p> <p>せっかくお風呂があるので、もっと近くで宣伝していただけたら入る人もいるのではないかと感じます。</p> <p>老人の1人住まいや、歳を取ってお風呂の掃除をするのは大変ですので、そんなときに連れてきてても良いなと思いました。</p> <p>こんな近くにお風呂があって入れるのであれば、お金はかかるとは思います、直していただいて、近所の方がもっと利用できるような宣伝方法や近くに住んでいる老人が1人でお風呂に入るよりも大変ですが連れてきたいというような気持ちになりましたので、そこを考慮していただきたいと思います。</p>
<p>地域共生課 (宮本課長)</p>	<p>これまでの利用者や問い合わせされた方には、必要に応じて近隣の銭湯や健康入浴券のご案内といった代替を考えております。</p> <p>ただ、今回必要なのではないかというご意見をいただきましたので、それは受け止めて検討して参りたいと思います。</p>
<p>南雲委員長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>他にご意見ある方はいらっしゃいますか。</p>
<p>黒田副委員長</p>	<p>はい、災害時に利用ができるということで取り組んでいると思いますが、こちらはそういうことはないのですか。</p> <p>お風呂とかは重要だと思います。以前も、給湯器壊れてどうするのですか、災害で使わないのですかってご質問したことあると思いますが。</p> <p>さっきの田中さんが言われたように、入浴券を配る予定なのか、もう宣伝しているのか実施しているのか。予定なのであればそれはまだ先の話ですが、もし実施しているのであれば、聞いてない、宣伝がされてないっていうのが、田中さんが言われているところだと思います。</p> <p>ここにお風呂があるということや入浴券を代替しているということも聞いていないということだと。</p>
<p>地域共生課 (宮本課長)</p>	<p>はい、地域共生課長です。入浴券はお問い合わせされた時にご案内する予定ですので、広くお知らせするという事はしておりません。</p>

南雲委員長	<p>これまで令和2年度から、少なくとも利用者からは、そういったお風呂の利用に関してのお問い合わせは、ありませんでした。</p> <p>以上でございます。</p>
黒田副委員長	<p>ありがとうございます。</p>
地域共生課 (宮本課長)	<p>はい、利用者の方のお問い合わせがないということは、もしかしたらこれだけ休止しているから、ほとんど諦めているということが現状ではないでしょうか。</p> <p>はい、地域共生課長です。その点は考えられます。</p> <p>まず、令和2年から令和6年の4年にわたって休止しているので、今後、お風呂は使えないと考えられていることはあると思います。</p> <p>私の個人的な意見ではありますが、家庭の風呂の普及率の上昇により、いきいきセンターにお風呂という機能は利用者にそれほど積極的には求められていないのではと感じております。</p> <p>以上でございます。</p>
黒田副委員長	<p>はい、田中さんが言われたとおり高齢の方が自分で風呂掃除して入るといのは大変です。</p> <p>年金生活の方ですと、例えば今、銭湯とかも高くなっており、やはり様々なことがフェーズになってきたり、病気になったりということもあり得ると思います。これだけ予算がかかるからと言うのではなく、例えばお風呂ではなくとも、他の利用で何か高齢の方ができるようなことを考えていただければなと思います。</p> <p>今すぐには少し難しいかもしれませんが、その辺を考慮していただきたいと思います。よろしくお願いします。</p>
南雲委員長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>他にご意見はございますか。</p>
石崎委員	<p>はい、色々答弁や説明を聞いておりましたが、比較的消極的な説明が多いと思います。</p>

<p>商工業振興課 (今井課長)</p>	<p>今後の勤労福祉センターをどうしていきたいのかなというのは非常に疑問に思いました。要は稼働率が低い、改修したいけど予算がつくかっていう話が出ましたし、また、お風呂に関しても、本館分館ともにお金がかかりランニングコストがかかるという話です。</p> <p>市川市の予算からして、決してできない予算額ではない中で、これをやらないということは今の利用率に対してやらないということではなく、改修することによって、この施設をさらに活用していこうという前向きな話になると思いますが、今の答弁で市としては比較的后ろ向きに僕は捉えてしまいました。実際に後ろ向きなのかどうかの確認をしたいと思います。</p> <p>本来であれば、これだけいい立地のところですので、例えば、お金もかけて直したら体育館だって多くの人利用し始めているわけです。前向きに施設にお金をかけて、利用していただく市民サービスを向上させるのも1つの手ではないかなと。第2庁舎ができて、その横にあるわけですから、お金をかけて改修するっていう1つの方法があるのではないかと思います。どのように考えているのかお聞きしたいと思います。</p> <p>はい、商工業振興課長です。少し後ろ向きな答えになってしまい申し訳ありませんが、この施設自体、取り壊しの予定もございませんし、公共施設個別計画にも改修の計画が入っておりません。分館につきましては、令和12年に建て替えという形で、勤労福祉センター分館の機能を残すか残さないかという調整もしております、今のところ集会施設自体は残すつもりはございません。</p> <p>本館に関してはこのまま事業を続けさせていただきたいと思っておりますが、この建物自体建ったのが昭和57年、58年ですので、かなり老朽化が進んでおります。毎年利便性の向上を図るということで、改修費の予算要求はしておりますが、財政当局から予算を切られてしまうことが多々ありまして、現状となっております。</p> <p>配管等もかなり錆っており、これから緊急で直す予定もありますが、今後のことも考えながら、直していき、前向きに予算要求も含めて財政当局と話して進めていきたいと思っております。</p> <p>以上でございます。</p>
--------------------------	---



石崎委員	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>少し安心しましたが、やはりこういう施設というのは、予算の取り合いになってしまって、なかなか財政部もカットしていかないといけない部分もあります。新しい事業も重要ですけども、今ある施設をしっかりと使いやすいようにしていただいて、利用している人を満足していただく。そして、さらには、近隣の方々がこんないい施設があるのかという気づきのもとに利用率が向上していくことが本来のあるべき姿なのかなと思っています。</p> <p>ぜひ予算を勝ち取っていただいて我々委員会の方でもしっかりと、サポートができるようにして、この施設を良い方向に向けていけたらいいなと思っています。以上です。</p>
南雲委員長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>他にご意見等がありますか。</p> <p>ないとのことですので、以上で本日の議題はすべて終了いたしました。最後に事務局の方から連絡事項はございますか。</p>
事務局（河村）	<p>はい、商工業振興課です。本日は委員の皆様から様々な貴重なご意見いただきまして、今後私どもこの施設を有効活用できるよう最大限知恵を絞って、前向きに進んでいきたいと考えておりますので、今後ともご意見いただけるようお願いいたします。</p> <p>また、令和6年度につきましては、当委員会の開催は本日をもって終了となっております。本日はどうもありがとうございました。</p>
南雲委員長	<p>本日は委員の皆様には様々なご意見等賜り、誠にありがとうございました。委員の皆様から頂戴しました貴重なご意見は、今後の制度運営で活かしていただきたいと思います。</p> <p>これをもちまして、令和6年度市川市勤労福祉センター運営委員会を閉会いたします。</p> <p>皆様ご協力ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">（了）</p>

令和 6 年 12 月 13 日

市川市勤労福祉センター運営委員会

委員長 南雲 誠